

◀ 巻頭言 ▶

“プレゼンテーションスキル学習からの新たな発見”

理事 久門 明人

読者の皆様の職場では、プレゼンテーションのスキルが求められる機会があると思う。筆者はあまり得意ではないため、機会があるたびに準備に苦労する。

OHP (Over Head Projector) を利用する時代から、PC 等をプロジェクターに接続し、Microsoft の Power Point や Apple の Keynote 等を利用する時代になり既に長い年月が経過している。この時代変化は、OHP シートの作成からソフト利用のスライド作成に変わったことを意味し、作業が随分楽になったように感じるのには筆者だけではないと思う。

職場で活躍をされている読者の皆様には釈迦に説法ではあるが、よいプレゼンを行うには基本的に「序文」、「本題」、「結論」の基本構成を基に、「序文」では聞き手・聴衆の注意を引き、興味をそそるよう話はじめ、「本題」では論理的な展開、注意・興味を引き、聞き手・聴衆が理解しやすく、情報を記憶しやすくするため、シンプルで見やすいスライドを用いた論理的な展開に努め、「結論」では聞き手・聴衆がどのように行動を起こし、情報をどのように活用できるかを理解できるように説得力のある結びとするよう構成される。

読者の中でプレゼンの機会が多い方は日々プレゼン資料作成に努力されていることと思う。

資料構成とは別にプレゼンを行うに当たり、対象者の人数等を考慮する必要があるが、プレゼンは話し方、伝え方が重要なポイントとなる。例えば、声、アイコンタクト、話をするときの姿勢、話す場所等である。また、機関士にとってプレゼンのスキルは、プレゼン

場面だけではなく、海上又は陸上勤務における様々なシチュエーションで役立つと感じる。

話し方、伝え方のスキルに加え、スライドデザインを学ぶことができるサイトを紹介したい。それは、“TEDTalks”である。

読者の皆様は、アメリカ合衆国ニューヨークに本部のある非営利団体 TED (Technology Entertainment Design) をご存知だろうか。英語学習をされている方はご存知の方も多いと思う。世界各地で講演会が開催され、講演者の中には非常に著名な人物も含まれている。

2006 年から講演の動画がネットを通じて無料配信されるようになった。スマートフォンでもアプリをインストールすれば空き時間等に手軽に視聴することが可能である。

講演者は、研究者、専門家、デザイナー、活動家等、様々で、講演テーマはトピックにより、テクノロジー、エンターテインメント、デザイン、ビジネス、サイエンス、地球規模問題に大きく分かれており、興味のあるジャンルからテーマを探して視聴するのもおもしろい。

機関士にとって、プレゼンスキルを学ぶことが出来るほか、船舶に限らず物事に対する考え方、思考の整理方法、設計思想、最新技術、技術の将来性、環境保護等、非常に役に立つ情報を目にする事ができる。



語学の観点では、外国籍乗組員と職場でもに生活し仕事をする上での学習に役立てることができる。

是非一度アクセスを。